

令和7年度 市政アンケート調査 集計結果活用状況

(令和8年3月末時点)

	テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
		これまでの活用状況	今後の活用予定
第1回	「環境保全の意識」について (環境局 環境政策課)	<ul style="list-style-type: none"> ・「福岡市環境教育・学習計画(第三次)」の推進体制である福岡市環境教育・学習計画推進協議会の中で、指標として活用している。 ・問1(7)で尋ねた「公共交通の利用意識」の調査について、「福岡市都市交通基本計画」の指標として調査結果を活用した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度に、「福岡市環境教育・学習計画」を統合した「福岡市環境基本計画(第四次)」を策定したことから、同計画(環境基本計画)における環境教育分野の取組を推進するための基礎資料として活用する。 ・「福岡市都市交通基本計画」に基づく取組みの達成状況を確認するための指標として、調査結果を活用する予定である。
	「困難を抱える女性のための支援」について (市民局 男女共同参画課)	「福岡市女性支援基本計画」策定の参考資料、同計画のリーフレット資料として、調査結果を活用した。	今後の事業展開にあたり、調査結果を活用していく予定である。
	「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について (住宅都市みどり局 みどり活用課)	<ul style="list-style-type: none"> ・セントラルパーク基本計画策定の基礎資料として、調査結果を活用してきた。 ・セントラルパーク構想は、県をはじめ、市の公園、文化財、観光部署など複数の関係部署が密に連携しながら取り組みを進めている。調査結果は、関係部署と共有し、事業実施の際の基礎資料として活用している。 ・季節の祭りについては、現在も将来も共通して利用ニーズが高いとの調査結果を踏まえ、福岡城さくらまつりや梅まつりなど、既存イベントの内容を充実させるとともに、多様な民間イベントの受け入れ、季節を通じた賑わい創出に取り組んでいる。また、春、夏、秋の季節のイベントをパッケージ化したイベントガイドを作成するなど、情報発信についても強化している。 	セントラルパーク基本計画の進捗管理や、駐車場再編、将来的な総合案内所設置等の各種事業を検討する際の基礎資料として、調査結果を活用する予定である。
	「景観」について (住宅都市みどり局 都市景観室)	<p>令和8年2月に策定した「福岡市景観計画」の成果指標の現状値として活用し、それを基に目標値を設定した。</p> <p>「都市景観賞」の認知度調査により、認知度の低い年代に向けた広報を行った。</p>	<p>「福岡市景観計画」の達成状況の確認や、計画の運用・施策の更新等に活用する予定である。</p> <p>「都市景観賞」を通して市民の景観への意識を高めるための基礎資料として活用する予定である。</p>
	「モラル・マナー」と「自転車安全利用」について (市民局 事業調整担当)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度より、モラル・マナーの向上を総合的かつ計画的に推進するため、「福岡市モラル・マナー向上推進本部」を設置し、全庁横断的に施策を進めることとしているところであり、モラル・マナーの現状を把握し、効果的な施策を検討するために活用している。 ・自転車損害賠償保険等への加入状況の現状を把握し、効果的な周知・啓発を実施するための基礎資料として調査結果を活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・モラル・マナーの結果については政策推進プランの成果指標として、自転車安全利用の結果については「福岡市自転車活用推進計画」の成果指標の数値として活用する予定である。 ・モラル・マナー向上や自転車安全利用に向けた取組みを推進するための基礎資料として活用していく予定である。

	テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
		これまでの活用状況	今後の活用予定
第 2 回	「ふくおかさん家のうまかもん」 について (農林水産局 政策企画課)	「ふくおかさん家のうまかもん」(市内産農林水産物及びその加工食品等)に関する事業の基礎資料として、調査結果を活用している。	市内産農林水産物及びその加工食品等の消費拡大やブランド化に向けた取組みを、効果的に推進するための基礎資料として活用する。
	「福岡市の屋台」について (経済観光文化局 屋台課)	<ul style="list-style-type: none"> ・屋台施策に関する成果説明の基礎資料として活用した。 ・屋台の現状に関する情報発信を検討・実施する際の基礎資料として活用した。 ・屋台に関する問題点や屋台営業者が取り組むべき事項に関する調査結果を、屋台営業者に対する講習会に活用した。 	屋台の魅力を高める取組みや、情報発信の取組み、屋台営業者に対する意識啓発の取組みを検討・実施する際の基礎資料として活用する予定である。
	「脱炭素社会の実現に向けた取組み」について (環境局 脱炭素社会推進課)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ECOチャレンジ応援事業」や「住宅用エネルギーシステム導入推進事業」、「次世代自動車の普及促進」により得られるデータなどと合わせて、家庭での省エネ促進や再生可能エネルギー導入拡大、自動車の脱ガソリン車化に向けた、効果的な施策展開を検討するための基礎資料とした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭における省エネルギーや再生可能エネルギーの導入等に関する取組み状況や今後の取組み予定を把握し、脱炭素社会の実現に向けた施策の検討に活用する予定である。
	「福岡市の保健福祉の取組み」 について (福祉局 福岡100推進課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民への「福岡100」の認知度向上に向けた事業検討のための参考資料として活用した。 ・終活支援事業の実施検討にあたり、調査結果を活用した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「福岡100」の認知度向上に向けた事業を実施していく上で、調査結果を活用していく予定である。 ・今後、終活支援ツールの充実や市SNSでの広報など終活支援に関する啓発を強化していく上で、調査結果を活用していく予定である。
	「福岡市の下水道事業」について (道路下水道局 下水道企画課)	下水道事業の効果的な広報に取り組む上での参考として調査結果を活用した。	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の下水道事業の効果的な広報を検討する際の基礎資料として調査結果を活用する予定である。 ・次期「福岡市下水道ビジョン」策定の基礎資料として、調査結果を活用する予定である。

	テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
		これまでの活用状況	今後の活用予定
第3回	「情報通信の利用状況」について (総務企画局 サービスデザイン課)	問4で尋ねた「インターネットでできる福岡市の手続き」の認知度向上のため、市ホームページで定期的に情報発信を行った。	行政手続きのオンライン化をはじめとする情報化の取り組みを拡充する基礎資料とし、市民の利便性向上を図っていく予定である。
	「地域の福祉活動」について (福祉局 地域共生課)	「福岡市保健福祉総合計画」の地域分野の基本目標における成果指標の数値として活用した。	今後も継続して調査を実施し、調査結果をもとに、地域福祉活動を効果的に推進していくため基礎資料として活用する予定である。
	「消費生活」について (市民局 消費生活センター)	<ul style="list-style-type: none"> ・「第3次福岡市消費者教育推進計画」の成果指標や取組目標として位置づけ、福岡市消費生活審議会及び福岡市消費者教育推進会議において、進捗状況の報告を行った。 ・毎年度作成する「事業概要」に掲載し、審議会や推進会議の委員に配布するほか、本庁・各区役所や市ホームページ上で市民の閲覧に供し、効果的な施策・事業実施に向けた基礎資料として活用している。 	効果的な消費者教育・啓発を実施するための基礎資料として活用する予定である。
	「博多湾の海底ごみ」について (農林水産局 水産振興課)	海底ごみに関する市民意識向上の成果指標の数値として活用した。	「福岡市水産業総合計画」策定の基礎資料として、調査結果を活用する予定である。
	「文化芸術」について (経済観光文化局 文化振興課)	<ul style="list-style-type: none"> ・「文化芸術を鑑賞する市民の割合」と「文化芸術を行う市民の割合」を「福岡市文化芸術振興計画」の成果指標の数値として活用するほか、「福岡市の文化的な環境に対する満足度」を施策推進に係る指標として活用した。 ・その他の集計結果についても、文化芸術施策を効果的に推進するための基礎資料として活用している。 	「福岡市文化芸術振興計画」の進捗を把握し、文化芸術施策を推進するための基礎資料として活用していく予定である。

	テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
		これまでの活用状況	今後の活用予定
第4回	「選挙」について (選挙管理委員会 選挙課)	選挙がないときは常時啓発の、選挙が近づいたときは選挙時啓発の基礎資料として、調査結果を活用している。さらに、年に1回発行している明るい選挙推進情報誌「せんきよかわら版」の掲載内容を検討する際の参考とした。	若年層の投票率向上のための啓発事業の検討、また、今後、選挙が次回執行される際の啓発事業を検討するための基礎資料として、調査結果を活用する予定である。
	「福岡市の姉妹都市交流」、「福岡アジア文化賞」について (総務企画局 国際交流課、アジア連携課)	【福岡市の姉妹都市交流について】 姉妹都市交流事業を企画する際の基礎資料として活用している。 【福岡アジア文化賞について】 「福岡アジア文化賞」の広報や事業を企画する際の参考資料として活用している。	【福岡市の国際交流(姉妹都市交流)について】 姉妹都市の認知度向上や、事業企画の際の基礎資料として活用する予定である。 【福岡アジア文化賞について】 「福岡アジア文化賞」の認知度向上に向けた取り組みに調査結果を活用する。若者や学生をはじめ、市民が関心を持つイベント等を充実していく予定である。
	「家庭ごみ」について (環境局 計画課)	ごみ処理基本計画の取組指標として、調査結果を活用しており、調査結果を基に環境審議会にて進捗状況の評価を行うとともに、ごみ減量施策検討の基礎資料として活用した。	ごみ処理基本計画の取組指標として、調査結果を活用しており、調査結果を基に環境審議会にて進捗状況の評価を行うとともに、ごみ減量施策検討の基礎資料として活用する予定。

	テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
		これまでの活用状況	今後の活用予定
第5回	「水道水への意識や水道行政に対する満足度」について (水道局 総務課)	<ul style="list-style-type: none"> ・節水意識や水道行政に対する満足度の数値を、福岡市水道長期ビジョン2028及び第3次中期経営計画の成果指標として活用した。 ・広報紙制作時の基礎資料として、調査結果を活用した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・節水啓発事業の効果を測るための基礎資料とする予定である。 ・効果的な手法や媒体を検討し、SNSやイベント等で広報するための基礎資料として活用する予定である。
	「住宅用火災警報器」について (消防局 予防課)	<p>市政だより、火災予防運動、防災講話等での普及啓発の参考資料として活用した。</p>	<p>「全国の住宅用火災警報器の設置率調査」の基礎資料として、調査結果を活用する予定である。</p>
	「福岡市議会の広報活動」について (議会事務局 調査法制課)	<p>前回調査(令和4年度)で特に議会中継や市議会X(旧Twitter)の認知度が低かったため、市議会だよりでの広報や開会告知ポスターへの二次元バーコードの追加等周知に努めた。また、市議会だよりについて、「文章量が多い」、「文章が難しい」との回答の割合が増えていたこと等を踏まえ、より親しみやすく、分かりやすい紙面となるよう1面の大幅なりリニューアルを行った。</p>	<p>市議会だより以外の広報活動の認知度が依然として低かったことから、各広報媒体での掲載内容を工夫するなど、引き続き市民に親しみやすい議会広報に努めていく。</p>
	「『食』の安全・安心」について (保健医療局 食品安全推進課)	<ul style="list-style-type: none"> ・「第10次福岡市基本計画」施策3-4の成果指標として活用している。 ・「令和7年度福岡市食品衛生監視指導計画」策定等、食の安全・安心の確保に関する施策の基礎資料として活用した。 	<p>福岡市食品衛生監視指導計画策定、食の安全・安心に係る市民啓発など食の安全・安心の確保に関する施策を推進するための基礎資料として活用する予定である。</p>

	テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
		これまでの活用状況	今後の活用予定
第6回	「ユニバーサル都市・福岡」について (総務企画局 企画調整部)	福岡市基本計画に掲げる「ユニバーサル都市・福岡の推進」に関する指標とするとともに、取組みの基礎資料として活用した。	福岡市基本計画に掲げる「ユニバーサル都市・福岡の推進」に関する指標とするとともに、効果的に普及・啓発を行うため、調査結果を活用していく予定である。
	「救急車の適時・適切な利用」について (消防局 救急課)	・救急車の不適切利用が課題となっていることを背景に、#7119を知っている人がどの程度いるかなどを調査し、前回(令和5年)と比べて知名度がどれだけ向上したかなどの成果指標として活用した。 ・市がこれまで行ってきた広報活動(市政だより、SNS、イベント等)が、実際に市民に届いていたのかを確認する指標としても活用している。	アンケートで寄せられた回答は、今後の施策づくりや広報に活用する予定である。
	「福岡市の広報活動」について (市長室 広報課)	市政だよりの特集テーマの選定や、市ホームページの運用等において参考とした。	今後の市政だよりの発行や、市ホームページ、市LINE公式アカウント等の運用において、調査結果を活用する予定である。
	「食育」について (保健医療局 地域保健課)	食育に関する取組みの推進や検討のための基礎資料として、調査結果を活用している。	・「福岡市食育推進計画」の進捗状況の把握・確認のために、調査結果を活用する予定である。 ・食育に関する取組みの推進や検討のための基礎資料とし、普及・啓発を図っていく予定である。
	「福岡市の行政運営の取り組み」について (総務企画局 行政マネジメント課)	「行政運営プラン」に基づき、効果的・効率的な行政運営に取り組む上での参考として活用した。	「行政運営プラン」に基づき、効果的・効率的な行政運営に取り組む上での基礎資料として活用する予定である。

	テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
		これまでの活用状況	今後の活用予定
第 7 回	「スポーツ」について (市民局 スポーツ推進課)	「福岡市スポーツ推進計画」の成果指標等として活用している。	・「福岡市スポーツ推進計画」の成果指標等として活用する。 ・スポーツ推進に関する取り組みを行うにあたり、基礎となる経年比較等の資料として活用する。
	「健康づくり」について (保健医療局 地域保健課)	健康づくりに関する取り組みの推進や検討のための基礎資料として、調査結果を活用した。	「福岡市政策推進プラン」の「施策1-2 一人ひとりが健やかで心豊かに暮らせる社会づくり」の成果指標の数値として活用予定である。
	「コミュニティ」について (市民局 公民館支援課)	公民館の機能強化に関する施策について検証・検討を行う上で、基礎データとして活用した。	公民館の機能強化に関する施策について検証・検討を行う上で、基礎データとして活用する予定である。 また、政策推進プランの成果指標として活用する予定である。
	「NPO・ボランティア」について (総務企画局 企画調整部)	地域ポイント事業を推進する際の基礎資料として、調査結果を活用した。	今後の事業展開にあたり、調査結果を活用していく予定である。
	「人権」について (市民局 人権推進課)	政策推進プランにおいて「多様な市民が輝くユニバーサル都市・福岡の推進」の成果指標の数値として活用している。	効果的な人権啓発の取り組みを実施するため、調査結果を活用していく予定である。
	「男女共同参画」について (市民局 男女共同参画課)	「福岡市男女共同参画基本計画(第5次)」策定の基礎資料として、調査結果を参考とした。	「福岡市男女共同参画基本計画(第5次)」の基礎資料として、調査結果を活用する予定である。
	「みどり豊かなまちづくり」について (住宅都市みどり局 みどり企画課)	「福岡しみどりの基本計画」の数値目標の指標や、施策の検討における基礎資料等で活用した。	「福岡しみどりの基本計画」の進行管理において、計画に定める数値目標の進捗把握及び計画の進捗状況の検証・評価等に活用する予定。
	「福岡市の公共交通」について (住宅都市みどり局 交通計画課)	・「福岡市都市交通基本計画」の指標として調査結果を活用した。 ・「政策推進プラン」の指標として調査結果を活用した。	・「福岡市都市交通基本計画」に基づく取り組みの達成状況を確認するための指標として、調査結果を活用する予定である。 ・「政策推進プラン」の指標として、調査結果を活用する予定である。
	「福岡都心部の賑わい」について (総務企画局 企画調整部)	福岡市基本計画に掲げる「都市活力を牽引する都心部の機能強化と魅力向上」に関する指標とするとともに、取り組みの基礎資料として活用した。	福岡市基本計画に掲げる「都市活力を牽引する都心部の機能強化と魅力向上」に関する指標とするとともに、効果的な取り組みを実施するため、調査結果を活用していく予定である。
	「エンターテインメントイベント」について (経済観光文化局 コンテンツ振興課)	「クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業」において、市民が感じるエンタイベントの充実度を把握し、今後の施策検討の基礎資料として活用した。	「クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業」において、市民が感じるエンタイベントの充実度を継続的に把握し、施策検討の基礎資料として活用する予定である。
「福岡・博多の伝統工芸品」について (経済観光文化局 地域産業支援課)	政策推進プラン及び施策評価における、成果指標の数値として「福岡・博多にゆかりのある伝統工芸品の認知度」を活用した。	・引き続き、政策推進プランにおける数値目標として、当該調査結果を活用する予定である。 ・福岡・博多にゆかりのある伝統工芸品の認知度向上を図るべく、当該調査結果を活用し、効果的な広報につなげていく予定である。	